

労災かわらばん

2009 春号

Vol.26 発行日／平成21年3月31日 編集／釧路労災病院新聞局

全国どこでも質の高いがん医療を受けることが出来るように、厚生労働省は第二次医療圏ごとにがん治療の中核病院を整備することを目指していますが、先ごろ釧路労災病院も道内の地域がん診療連携拠点病院（以下がん拠点病院）20病院のひとつとして指定されました。

二次医療圏とは、道東で言えば、十勝、釧路、根室の三つの医療圏となります。基本的に一般的な疾患は一つの医療圏で完結出来るように医療設備の配置がなされているはずであり、その医療圏を基準としてがん拠点病院が選定されたということです。しかし地域医療崩壊などの問題から、根室の整備が遅れているため、釧路に労災病院と市立病院の二つのがん拠点病院を指定して、二病院で釧路根室両医療圏をカバーすることになりました。ちなみに十勝は帯広厚生病院が指定されています。同じがんにかかりながら、地域によつたりすると、それは住民の不幸です。どんな地域においても、標準的な診療治療が受けられることが大切であり、そのためには、医療水準の不均等さから、診断が遅れたり、適切な治療がなされなかつたりする。

がんの診療治療と一口で言つても、その予防介入、早期診断、病理学的検索、内視鏡手術などの非侵襲技術、標準的外科治療、化学放射線治療、副作用対策、がん患者さんへのメンタルヘルスケア、緩和医療、看取りなど多岐にわたりますし、その一つとして欠けていてはいけません。すなわち、がん診療に携わるということは、北欧の社会にゆりかごから墓場までをお世話することに他ならないのです。墓場とは医療の現場で似つかわしくないとお思いかもしれませんが、わけがあります。

がん診療連携拠点病院（以下がん拠点病院）20病院のひとつとして指定された。がん診療連携拠点病院（以下がん拠点病院）20病院のひとつとして指定されました。

がん診療連携拠点病院（以下がん拠点病院）20病院のひとつとして指定されました。



副院長・内科
宮城島 拓人

がん診療連携拠点病院に指定されて

ルスケア、緩和医療、看取りなど多岐にわたりますし、その一つとして欠けていてはいけません。すなわち、がん診療に携わるということは、北欧の社会にゆりかごから墓場までをお世話することに他ならないのです。墓場とは医療の現場で似つかわしくないとお思いかもしれませんが、わけがあります。

もちろん、がんと闘つて元気に社会復帰される患者さんを送りだすのが私たちにとっての究極の幸せではあります。が、志半ばで命の終焉を迎える方の尊厳ある最期をお手伝いするのも私たち医療人の大切な仕事だと認識しているからです。

私たち釧路労災病院のスタッフはこなれをきちんと網羅するような診療を実践しさらなる上を目指して頑張るつもりです。地域にある各医療機関と連携して適切な診断治療が出来るように、自分たちが絶えずブラッシュアップすることはもちろんですが、地域のがん医療に携わる医師等を対象とした早期診断や緩和ケアに関する研修を実施する必要があります。その準備も着々と進められています。また高度先進技術の提供や高度の医療技術の開発・評価を行うべき大学病院（高度中核病院）との連携を進め、よりよい医療を目指して、患者さんへの情報提供を行っていくことがあります。

医師の引き上げや集約による診療科の閉鎖が相次ぐなか、不安に思つてはいることが多いと思いますが、我々はこの状態を見て、必要なケアを行います。

フットケア外来では、患者様のお話をききながら足を見ます。足の露の恵みにうるおうように、医療の均化を目指して行くことを、これが選び方など、患者様のご相談内容に合わせて対応致します。

フットケア外来では、当院の内科で糖尿病を治療している方であればどなたでも受けられます。ご希望の方は内科の主治医にお申し出下さい。医師の指示の下、フットケア外来担当者が予約日などご相談に伺います。

フットケアは、当院の内科で糖尿病を治療している方であればどなたでも受けられます。ご希望の方は内科の主治医にお申し出下さい。医師の指示の下、フットケア外来担当者が予約日などご相談に伺います。

当院では、平成20年12月より『フットケア外来』を開設致しました。地域の皆様に気軽にご利用いただく為に、フットケア外来についてご紹介します。

フットケア外来では、糖尿病の方を対象に足に関するお悩み、ご相談をお受けしています。足以外にも、血糖値や食事、運動のことなどご相談下さい。

看護師 本間美紗



フットケア外来について

料金はいくらかかりますか？

料金はいくらかかりますか？

フットケア外来について決まりますか？

フットケア外来

月曜 午後1時～午後4時
水曜 午前9時～正午
午前9時～正午
午後1時～午後4時

フットケア外来の場所はどこですか？

フットケア外来では、患者様の受診

糖尿病の方は、「このくらいなんでもない」と思うような小さな傷

でも感染を起こしやすく、ひどい

場合は切斷という事態になりかねません。くつずれ、さかむけ、やられることもあります。

見えてみましょう。行きたいところ

でご安心下さい。

糖尿病の方は、「このくらいなんでもない」と思うような小さな傷でも感染を起こしやすく、ひどい場合は切斷という事態になりかねません。くつずれ、さかむけ、やられることもあります。

見えてみましょう。行きたいところでご安心下さい。

トケア外来では、少しでもお手伝いができるよう、みなさんのご利

用をお待ちしております。